

オオハクチョウ

カモ目カモ科ハクチョウ属／大白鳥

白鳥が滝湖に飛来して28年になります。はじめは3羽でしたが、いまでは70～90羽が毎年、只見で冬を過ごします。ここではオオハクチョウとコハクチョウの2種類の白鳥が越冬し、そのほかにも、カワアイサ、ホオジロガモ、トモエガモ、ヨシガモといった珍しい水鳥も見ることができます。山紫水明の滝湖に、何世代にもわたってやってくる白鳥は、只見の冬の風物誌となっています。



特別展示

○只見の民具とその素材展 平成23年2月28日(月)まで開催中！

今後の予定

○第10回ブナセンター講座「只見の自然から生まれた民具」
講師：新国勇さん 日時：1月16日(日)午後1時30分～3時
場所：ただみ・ブナと川のミュージアム・セミナー室

お知らせ

○ただみ・ブナと川のミュージアムは冬季も開館しています。
休館日は、毎週火曜日です。

※この広報紙は再生紙を使用しています



※環境にやさしい大豆油インキを使用しています

イベントカレンダー

1月

15日(土)

「冬の郷土食フェア」

23日(日)

「只見毎日杯GS大会…只見スキー場」

2月

12・13日(土・日)

「第39回只見ふるさと雪まつり」
…JRR只見駅前広場」

14日(月)

「冬の郷土食フェア」
スノーアドベンチャー」

▼お土産に豆類やそば粉、打ち豆などが喜ばれています。少量からでも販売できます。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

▼問い合わせ

一般社団法人

只見町観光まちづくり協会

☎0241-82-5250

営業時間 午前8時半～午後6時